




令和5年（2023年）12月5日（火）15時00分 配付

<p>項目</p>	<p>令和5年度 森と人を育てるコンクール賞状伝達式について</p>															
<p>配付資料</p>	<p>○令和5年度 森と人を育てるコンクール入賞者名簿 ○令和5年度 森と人を育てるコンクールについて ○令和5年度 森と人を育てるコンクール実施要領</p>															
<p>内容及び報道に当たってのお願い</p>	<p>森と人を育てるコンクール実行委員会では、ゼロカーボン北海道の実現に貢献する森林の整備・保全を推進するとともに、森林づくりを道民全体で支える気運を高めるため、地域で適切な森林整備を実践する森林所有者と長年にわたり木育活動に取り組む団体等を表彰しています。</p> <p>令和5年度は、管内の個人・団体が2部門で受賞したので、次のとおり伝達式を実施します。</p> <p>入賞者の励みとなりますので、積極的な報道をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 入賞者等</p> <p>①森林所有者部門《優秀賞》 山谷 朋之 氏（美幌町）</p> <p>②木育活動を行う団体部門《最優秀賞》 一般社団法人 オホーツク森林産業振興協会（北見市）</p> <p>2 表彰（伝達式）日程等</p> <p>日 時：①令和5年12月19日（火）11：00～ ② " " 14：30～</p> <p>場 所：①美幌町役場（美幌町字東2条北2丁目25番地） ②オホーツク木のプラザ（北見市泉町1丁目3-18）</p> <p>伝達者：オホーツク総合振興局東部森林室長 小笠原 昭二 " 地域産業担当部長 齊藤 智裕（立会）</p> <p><参考>参加者数等 ※（ ）はオホーツク総合振興局管内</p> <table border="1" data-bbox="379 1491 1385 1608"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加者数</th> <th>最優秀賞</th> <th>優秀賞</th> <th>優良賞</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林所有者部門</td> <td>17（2）</td> <td>3</td> <td>8（2）</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>木育活動を行う団体部門</td> <td>5（1）</td> <td>1（1）</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		参加者数	最優秀賞	優秀賞	優良賞	森林所有者部門	17（2）	3	8（2）	6	木育活動を行う団体部門	5（1）	1（1）	2	2
	参加者数	最優秀賞	優秀賞	優良賞												
森林所有者部門	17（2）	3	8（2）	6												
木育活動を行う団体部門	5（1）	1（1）	2	2												
<p>他のクラブとの関係</p>																
<p>担当窓口</p>	<p>オホーツク総合振興局産業振興部林務課 課長 伊藤 英寛 （直通 0152-41-0645） オホーツク総合振興局東部森林室普及課 主幹兼課長 野田 哲也 （直通 0157-24-6278）</p> 															

●森林所有者部門

◆最優秀賞

氏名・団体名	居住市町村	樹種	林齢	参加林分の所在地	森林室名
伊藤組山林管理育成(株)	札幌市	アカエゾマツ	41	千歳市	石狩
松嶋 弘	豊頃町	カラマツ	33	豊頃町	十勝
玉井 勲	奥尻町	スギ	46	奥尻町	檜山

◆優秀賞

氏名・団体名	居住市町村	樹種	林齢	参加林分の所在地	森林室名
富田 重義	黒松内町	トドマツ	43	黒松内町	後志
中谷 幸雄	新ひだか町	トドマツ	42	新ひだか町	日高
佐藤 正男	和寒町	トドマツ	35	和寒町	上川北部
櫻井 貞男	枝幸町	アカエゾマツ	44	枝幸町	宗谷
大槻 薫	紋別市	トドマツ	35	紋別市	オホーツク西部
上田 正一	苫小牧市	カラマツ	39	むかわ町	胆振
山谷 朋之	美幌町	カラマツ	34	美幌町	オホーツク東部
国立 慶治	函館市	スギ	41	北斗市	渡島東部

◆優良賞

氏名・団体名	居住市町村	樹種	林齢	参加林分の所在地	森林室名
山下 稔	岩見沢市	トドマツ	44	岩見沢市	空知
水野 美智子	当麻町	トドマツ	36	上川町	上川南部
国見 稔	小平町	トドマツ	44	小平町	留萌
石澤 元勝	厚岸町	グイマツ雑種F1	38	厚岸町	釧路
吉原 重樹	中標津町	カラマツ	40	中標津町	根室
熊谷 典子	知内町	スギ	50	知内町	渡島西部

●木育活動を行う団体部門

◆最優秀賞

団体名	活動所在地	振興局名
(一社)オホーツク森林産業振興協会	北見市	オホーツク

◆優秀賞

団体名	活動所在地	振興局名
NPO法人大雪山自然学校	東川町	上川
木育マイスター道東支部	浜中町	釧路

◆優良賞

団体名	活動所在地	振興局名
浜益魚つきの森推進協議会	石狩市	石狩
函館サンモリッツくらぶ	北斗市	渡島

令和5年度森と人を育てるコンクールについて

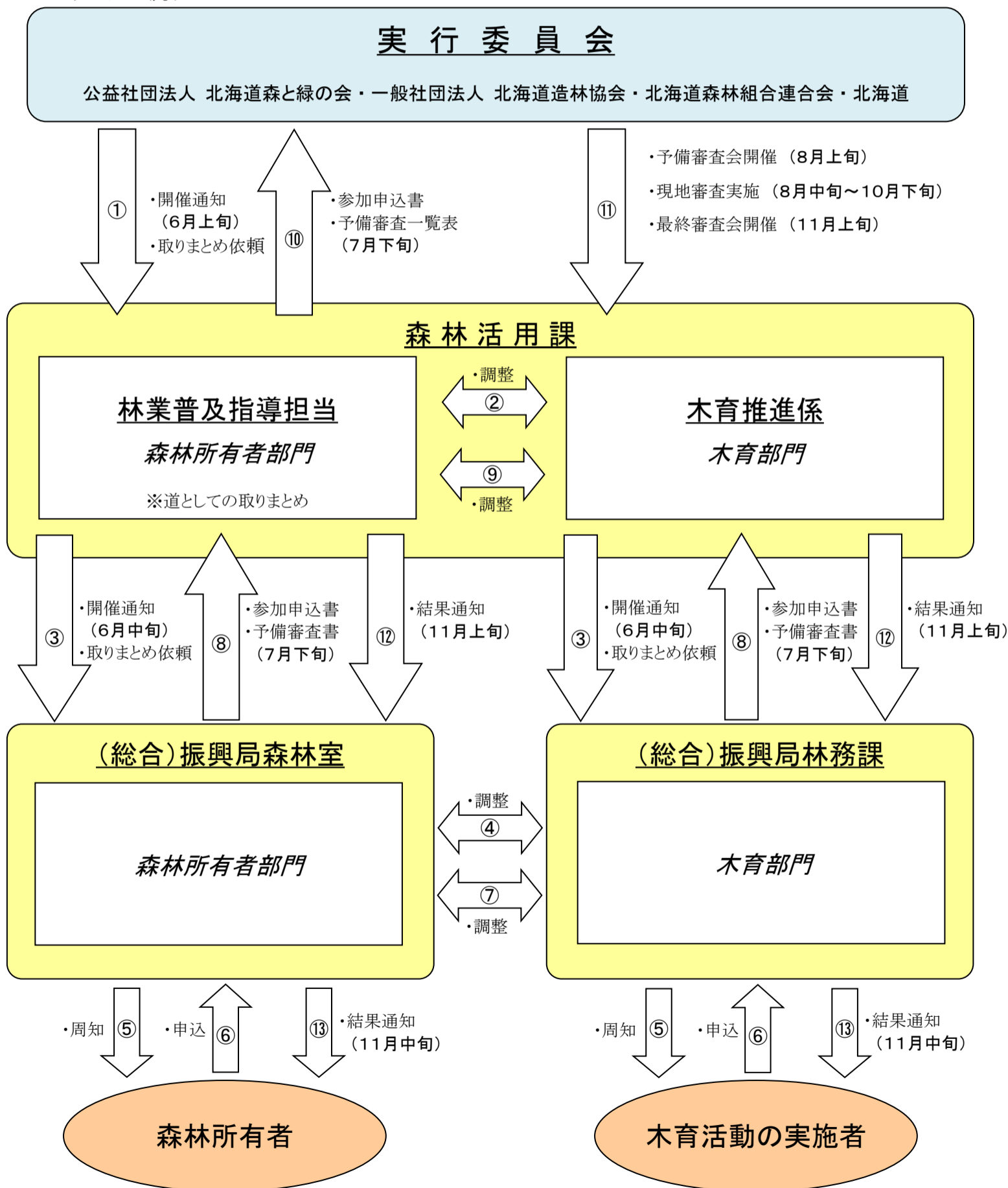
1 趣旨

多面的機能の持続的な発揮とゼロカーボン北海道の実現に貢献する森林の整備・保全を推進するとともに、森林づくりを道民全体で支える気運を高めるため、地域で適切な森林整備を実践する森林所有者及び長年にわたり木育活動に取り組む団体等を評価・表彰する。

2 主催

森と人を育てるコンクール実行委員会
(公益社団法人 北海道森と緑の会、一般社団法人 北海道造林協会、北海道森林組合連合会、北海道の四者で構成)

3 コンクールの流れ



令和5年度森と人を育てるコンクール実施要領

1 趣 旨

多面的機能の持続的な発揮とゼロカーボン北海道の実現に貢献する森林の整備・保全を推進するとともに、森林づくりを道民全体で支える気運を高めるため、地域で適切な森林整備を実践する森林所有者及び長年にわたり木育活動に取り組む団体等を評価・表彰する。

2 名 称

令和5年度森と人を育てるコンクール

3 主 催

森と人を育てるコンクール実行委員会（以下「実行委員会」という。）

（公益社団法人北海道森と緑の会、一般社団法人北海道造林協会、北海道森林組合連合会、北海道の四者で構成し、公益社団法人北海道森と緑の会理事長が実行委員長を努める。）

4 事務局

実行委員会の事務局は、公益社団法人北海道森と緑の会に置く。

5 実施方法

(1) 参加資格及び対象林分

○森林所有者

参加資格

- ・ 民有林のうち私有林（展示林、普及施設等の普及指導に利用されている森林を除く。）の森林所有者。

参加基準

- ・ 森林経営計画を作成し、森林の適切な管理・育成により、地域の模範事例と認められる次の林分
- ・ 過去に「ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール」の表彰を受けた林分（最優秀賞は除く）であっても、受賞の翌年度から5年以上経過し、新たに間伐等の施業を実施した林分も対象とする。ただし、出展回数は2回を限度とする。

樹種：トドマツ、カラマツ類(グイマツを含む)（以下カラマツという）、アカエゾマツ、スギの人工造林地

面積：トドマツ、カラマツ、アカエゾマツは0.50ha以上

スギは0.30ha以上

林齢：トドマツ、カラマツ、アカエゾマツは31～45年生

スギは31～55年生

○木育活動を行う団体等

参加資格

- ・ 木育活動を積極的、継続的に実践している団体・企業等
- ・ 過去に「ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール」の表彰を受けた団体（最優秀賞を除く）であっても、受賞後5年以上を経過している場合は参加資格を有するものとする。

参加基準

- ・ 木育活動を5年以上継続していること

(2) 参加申し込み

参加者は、参加申込書（様式第1号、様式第2号）に別表1の資料を添えて、7月14日（金）までに森林所有者は各（総合）振興局森林室、木育活動を行う団体等は林務課（以下「振興局森林室等」という。）に提出する。

振興局森林室等は、予備審査により、森林所有者に係る3部門の中から1林分以上と、木育に係る1団体・企業等を選定し、別表2に掲げる資料を7月21日（金）までに水産林務部森林環境局森林活用課に提出する。

なお、渡島総合振興局東部森林室、渡島総合振興局西部森林室、檜山振興局森林室については、地域の主要樹種がスギであることから、森林所有者に係るスギ部門での提出を必須とする。

(3) 一覧表の提出

森林活用課は、参加申込書等の内容を確認のうえ、参加部門ごとの一覧表を添付して事務局に提出する。

(4) 審査の実施

審査は、実行委員会が別に定める「森と人を育てるコンクール審査要領」による。

(5) 審査基準

別紙1、2の「森と人を育てるコンクール審査基準」による。

(6) 表彰

森林所有者（トドマツ・アカエゾマツ、カラマツ、スギの3部門）、木育（1部門）の各部門ごとに、次の入賞者を決定し表彰する。

最優秀賞	1点	北海道知事
優秀賞	最優秀賞以外で優秀と認められるもの	実行委員会委員長
優良賞	優秀賞まで入賞以外の参加者	実行委員会委員長

別表1

区 分	提 出 資 料
森林所有者	写真（林分全体の状況・特徴がわかるもの、標準地、枝打ち等の状況） 位置図（5万分の1）、 地域森林計画図（5千分の1）
木育活動を行う団体等	写真（活動状況等）、位置図（5万分の1）、 活動実績書（様式第3号）

※写真はJPEGデータで提出

別表2

区 分	提 出 資 料
森林所有者	予備審査表、総合審査表、平均樹高算出表、標準地調査野帳、収穫予測ソフト（トドマツ、アカエゾマツ、カラマツ、スギ）、収量－密度図（アカエゾマツ）
木育活動を行う団体等	予備審査表、総合審査表

※収穫予測ソフトは、調査内容等を入力したデータを提出